

「(仮称) 長野広域連合B焼却施設」の施設概要

施設の種類	一般廃棄物処理施設
処理方式	ストーカ式焼却炉+灰溶融（燃料）方式
施設規模	焼却炉 100 トン/日 (50 トン/日×2 炉) 灰溶融炉 10 トン/日 (1 基)
処理対象物	一般廃棄物（可燃ごみ、可燃性粗大ごみ）、資源化施設から排出される可燃残さ
余熱利用の計画	高効率発電（発電効率：12.0%以上） 施設内外へ熱供給
敷地面積	約 30,000 平方メートル
運営期間(予定)	平成 33 年 4 月 1 日から平成 53 年 3 月 31 日まで (20 年間)
概算事業費	<u>金 16,300,000,000 円</u> （税抜き） 運営委託費含む